学校番号	408

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	論理・表現Ⅱ	2	2	・Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope ・Vision Quest 論理・表現Ⅱ Hope WORKBOOK

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「論理・表現Ⅱ」の授業は、英語で自分の伝えたいことを表現するために必要となる文法力を身につけていくことを目的としています。毎回の授業を大切にして、授業の中で文法事項を理解し、表現の基礎となる基本例文を繰り返し音読し、覚えていきましょう。また、それを発展させるために、今度は練習問題に取り組んでいきましょう。表現の仕方は一通りではありません。より多くの表現の仕方を学んでいきましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第 2 学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて、自分に必要な情報を聞き取ることができる。 ・身近なトピックに関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、身近な出来事に関する短い説明を聞き、要点を理解することができる。	・日常的な内容に関する具体的な事柄について書かれたものを読み、必要な情報を読み取ることができる。 ・簡単な語や表現で書かれた短い物語を読み、あらすじを理解することができる。 ・身近なトピックに関して簡単な語句や表現を用いて書かれた短い説明や手紙を読み、概要や要点を理解することができる。	・日常的な事柄や自分のこと、身の回りのことについて、簡単なやりとりをすることができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、会話に参加することができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語や表現を用いて意見交換をすることができる。	・身近な事柄や出来事について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な説明をすることができる。 ・身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。	・自分が必要とする事柄について、簡単な語句や表現を用いてメモやメッセージなどを書くことができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語句や表現や用いて、短い説明文を書くことができる。 ・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて意見や感想を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	［知識］ 英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 ［技能］ 目的や場面，状況に応じて，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けている。	目的や場面，状況に応じて，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，詳しく話したり書いたりして伝え合っている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手・読み手など他者に配慮しながら，主体的・自律的に表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1~2	聞くこと	a:英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している。 b:日常的な話題(「将来の目標」「学校生活」など)について、必要な情報を聞き取っている。 c:日常的な話題(「将来の目標」「学校生活」など)について、必要な情を聞き取ろうとしている。	定期考査/ リスニング テスト
		読むこと	a:適切な主語を用いて動詞の意味や働き、英語の文型を理解している。 b:身の回りの事柄(「将来の目標」「学校生活」など)に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c:身の回りの事柄(「将来の目標」「学校生活」など)について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a:動詞の意味や働き、英語の文型を理解している。 b:日常的な話題(「将来の目標」「学校生活」など)について、基本的な語句や文を用いてやり取りができている。 c:日常的な話題(「将来の目標」「学校生活」など)について、基本的な語句や文を用いて主体的にやり取りをしようとしている。	スピーキング テスト
		話すこと （発表）	a:動詞の意味や働き、英語の文型を理解している。 b:日常的な話題(「将来の目標」「学校生活」など)について、基本的な語句や文を用いて話している。 c:日常的な話題(「将来の目標」「学校生活」など)について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 動詞や英語の文型を使って、自分のことや身の回りのもの(「将来の目標」など)について書くために必要な技能を身に付けている。 b:自分のことや身の回りのもの(「将来の目標」「学校生活」など)について簡単な語句や文を用いて書いている。 c:自分のことや身の回りのもの(「学校生活」など)について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査
	中間考査			
	Lesson 3~4	聞くこと	a:英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している。 b:日常的な話題(「スポーツ」「SNS」など)について、必要な情報を聞き取っている。	定期考査/ リスニング テスト

			c:日常的な話題(「スポーツ」「SNS」など)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a:時制、助動詞の意味や働きを理解している。 b:身の回りの事柄(「スポーツ」「SNS」など)に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c:身の回りの事柄(「スポーツ」「SNS」など)について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと(やり取り)	a:時制、助動詞の意味や働きを理解している。 b:日常的な話題(「スポーツ」「SNS」など)について、基本的な語句や文を用いてやり取りしている。 c:日常的な話題(「スポーツ」「SNS」など)について、基本的な語句や文を用いて主体的にやり取りしようとしている。	スピーキングテスト
		話すこと(発表)	a:時制、助動詞の意味や働きを理解している。 b:日常的な話題(「スポーツ」「SNS」など)について、基本的な語句や文を用いて話している。 c:日常的な話題(「趣味」「関心」など)について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 時制、助動詞を使って、自分のことや身の回りのもの(「趣味」「関心」など)について書くために必要な技能を身に付けている。 b:自分のことや身の回りのもの(「スポーツ」「SNS」など)について簡単な語句や文を用いて書いている。 c:自分のことや身の回りのもの(「スポーツ」「SNS」など)について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査
		期末考査		
2	Lesson 5~7	聞くこと	a:英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している。 b:日常的な話題(「環境問題」「文化」など)について、必要な情報を聞き取っている。 c:日常的な話題(「環境問題」「文化」など)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査/リスニングテスト
		読むこと	a:分詞、関係詞、不定詞の意味や働きを理解している。 b:身の回りの事柄(「環境問題」「文化」など)に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c:身の回りの事柄(「環境問題」「文化」など)について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと(やり取り)	a: 分詞、関係詞、不定詞の意味や働きを理解している。 b:日常的な話題(「環境問題」「文化」など)について、基本的な語句や文を用いてやり取りしている。 c:日常的な話題(「環境問題」「文化」など)について、基本的な語句や文を用いて主体的にやり取りしようとしている。	スピーキングテスト
		話すこと(発表)	a: 分詞、関係詞、不定詞の意味や働きを理解している。 b:日常的な話題(「環境問題」「文化」など)について、基本的な語句や文を用いて話している。 c:日常的な話題(「環境問題」「文化」など)について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a:分詞、関係詞、不定詞を使って、自分のことや身の回りのもの(「環境問題」「文化」)について書くために必要な技能を身に付けている。 b:自分のことや身の回りのもの(「環境問題」「文化」)について簡単な語	定期考査

			句や文を用いて書いている。 c:自分のことや身の回りのもの(「環境問題」「文化」)について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	
	中間考査			
	Lesson 8~9	聞くこと	a:英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している。 b:日常的な話題(「社会」「願望」)について必要な情報を聞き取ってる。 c:日常的な話題(「「社会」「願望」)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査/リスニングテスト
		読むこと	a:伝達表現、仮定法の意味や働きを理解している。 b:身の回りの事柄(「社会」「願望」)に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 身の回りの事柄(「社会」「願望」)について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと(やり取り)	a: 伝達表現、仮定法の意味や働きを理解している。 b:日常的な話題(「社会」「願望」)について、基本的な語句や文を用いてやり取りしている。 c:日常的な話題(「社会」「願望」)について、基本的な語句や文を用いて主体的にやり取りしようとしている。	スピーキングテスト
		話すこと(発表)	a:伝達表現、仮定法:の意味や働きを理解している。 b:日常的な話題(「社会」「願望」)について、基本的な語句や文を用いて話している。 c:日常的な話題(「社会」「願望」)について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a:伝達表現、仮定法:を使って、自分のことや身の回りのもの(「社会」「願望」)について書くために必要な技能を身に付けている。 b:自分のことや身の回りのもの(「社会」「願望」)について簡単な語句や文を用いて書いている。 c:自分のことや身の回りのもの(「社会」「願望」)について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査
	期末考査			
3	Lesson10~12	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している。 b: 日常的な話題(「科学技術」「健康」)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題(「科学技術」「健康」)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査/リスニングテスト
		読むこと	a:数量、比較、否定の意味や働きを理解している。 b:身の回りの事柄(「科学技術」「健康」)に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 身の回りの事柄(「科学技術」「健康」)について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと(やり取り)	a: 数量、比較、否定の意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題(「科学技術」「健康」)について、基本的な語句や文を用いてやり取りしている。 c: 日常的な話題(「科学技術」「健康」)について、基本的な語句や文を用いて主体的にやり取りしようとしている。	スピーキングテスト
		話すこと(発表)	a: 数量、比較、否定の意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題(「科学技術」「健康」)について、基本的な語句や文を	スピーキングテスト

			用いて話している。 c: 日常的な話題(「科学技術」「健康」)について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	
		書くこと	a: 数量、比較、否定を使って、自分のことや身の回りのもの()を書くために必要な技能を身に付けている。 b: 自分のことや身の回りのもの(「科学技術」「健康」)について簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことや身の回りのもの(「科学技術」「健康」)について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度